平成 25 年 11 月 7 日

各　位

会　社　名　ソースネクスト株式会社
代　表　者　代表取締役社長　松田　憲幸
（コード番号　4344　東証第一部）
問 合 せ 先　アドミニストレーショングループ
取締役常務執行役員　青山　文彦
電 話 番 号　03-6430-6406

平成26年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成25年5月10日に公表した平成26年3月期 第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表した当該期間の実績に差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

１．平成 26 年 3 月期 第 2 四半期累計連結業績予想と実績の差異
（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	2,567	354	345	365	11.50
今回実績（B）	2,634	517	503	575	18.14
増減額（B-A）	67	162	158	210	―
増減率（%）	2.6	45.9	45.8	57.7	―
(ご参考)前年期同期実績 (平成25年3月期第2四半期)	2,403	315	295	323	10.18

※当社は、平成 24 年 10 月 1 日付けで普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行なっております。また、平成 25 年 9 月 1 日付けで普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行なっております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して、1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

２．差異の理由

当第 2 四半期累計連結業績は、売上高につきましては、au スマートパス等のスマートフォン向け売上が前年同期比 149.6%と引き続き好調に伸びていることに加え、主力製品である「ウイルスセキュリティ ZERO」及び「スーパーセキュリティ ZERO」の展開を推し進めた結果、当第 2 四半期連結累計期間においてセキュリティ製品の店頭販売金額※が前年同期比 111.6%となるなど、予想を上回る水準で推移いたしました。

また、スマートフォン向けアプリケーション等の付加価値の高い自社開発製品の売上が好調だったこと、開発委託先との契約更改により、将来の発生費用が減少する見込みとなったため、アフターサービス引当金の戻し入れが発生したこと等により、当第 2 四半期連結累計期間の売上総利益率は 73.8%となり、前年同期の 66.2%と比べ 7.6 ポイント上昇いたしました。

これらの要因により、第 2 四半期連結累計期間における営業利益、経常利益、四半期純利益は、それぞれ前年同期比 1.6 倍、1.7 倍、1.8 倍となるなど、前回発表予想を大幅に上回り、過去最高益となりました。

※ジーエフケーマーケティングサービスジャパン調べ全国有力家電量販店販売実績の集計結果に基づく

３．通期業績予想

現時点において通期連結業績予想の変更はありませんが、今後の市況や業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

（注）上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上